

日本機械学会

市民公開講座

プラスチックは、人類が生み出した「唯一本格的な人工材料」です。さまざまな立場から議論を行います。

日▶ 9月13日(水)午後1時10分～午後5時20分 / ▶ワークショップ1「下関、公園と建築のタイムアクシズデザインを考える」▶ワークショップ2「プラスチックの逆襲～プラスチック独自の魅力構築に向けて～」▶特別講演1「エコデザイン、メゾレベル、システム設計」▶9月14日(木)午後3時～5時 / ▶特別講演3「山口大学MOTプログラムの取り組み」▶特別講演4「海響館のこれまで、そして今後」**所**海峽メッセ下関国際会議場(豊前田町3丁目) **定**各日100人(当日先着順)
問観光政策課(☎231-1350)

防火管理講習

日▶防火管理者を定めなければならない防火対象物において、防火管理上必要な業務を適切に行うことができる管理的、監督的な地位にある方 **▽資格取得を希望する方** **回**▶甲種(1日目)・乙種(10月12日(木)午前9時50分～午後4時) **▽甲種(2日目)**▶10月13日(金)午前10時～午後4時 **所**消防訓練センター **定**150人(先着順) **料**4200円 **申**9月13日～29日(必着)に、所定の申込用紙に受講料を添えて申し込みを。※申込用紙は消防局予防課、各消防署、消防出張所に用意。市ホームページからもダウンロード可
問消防局予防課(☎233-9113)

リサイクル教室

日▶9月1・15日(2回) **所**さき織り **▽**2・16日(2回) **所**のリフォーム **▽**

設備施工科、⑥溶接技術科、⑦内装リフォーム科 **▽**訓練期間①2年、②～⑦1年 **▽**募集人数①①～⑤・⑦20人、⑥10人 **申**10月2日～27日 **※**詳細は同学校へ問い合わせを
問山口県立西部高等産業技術学校(☎248-3505)

自衛官等を募集します

①防衛大学校学生(一般・前期) **▽**試験日▶11月4・5日
②防衛医科大学校医学科学生 **▽**試験日▶10月28・29日
③防衛医科大学校看護学科学科学生(自衛官候補看護学生) **▽**試験日▶10月14日(土)
因因高卒(見込み含む)の21歳未満の方 **申**9月29日(金)まで **問**自衛隊下関出張所(☎223-3935)



募集

県立西部高等産業技術学校
平成30年度4月入校生募集

回試験日▶11月10日(金) **所**▶訓練科名①自動車整備科、②木造建築科、③電気工事・設備科、④エクステリア・造園科、⑤空調・

市営墓地の再貸出について

回受け付け▶9月5日～8日の午前9時～午後4時30分 **所**保健総務課(5日は市役所本庁舎新館3階308会議室) **再**貸出を行う市営墓地▶下関中央霊園(大字井田)、下関南霊園(彦島田の首町二丁目)、関山墓地(棕野町



9月10日～16日は自殺予防週間



自殺は個人の意志や選択の結果ではなく、さまざまな悩みにより追い込まれた末の死です。「気づき」「つなぎ」「見守り」を大切にし、身近な人のこころの不調にできるだけ早く気づき、自殺予防につなげましょう。

●自殺予防パネル展示
日9月2日(土) **所**シーモールホール(「ふくふく健康21フェスタ」内)
●街頭キャンペーン
日9月2日(土)午前11時～正午 **所**下関駅前
●心の健康相談
精神科医が相談を受けます。
日①9月22日(金) = 市役所本庁舎新館3階 ②9月27日(水) = 菊川保健センター **※**いずれも午後1時～3時 **申**電話で成人保健課へ。
問成人保健課(☎231-1419)



保健

★9月の健康スローガン★(注)「見過ごす生活習慣 自分の食事・運動・休養を」

不妊専門相談

日▶9月28日(木)午後2時～4時 **※**

一丁目、武久墓地(武久町二丁目) **印**印鑑、住民票(世帯主・続柄・本籍地・筆頭者を記載した世帯全員のもの。外国籍の方は世帯主・続柄・国籍・地域を記載した世帯全員のもの)※代理人の場合は、委任状、印鑑、代理人の本人確認書類 **※**住民票は発行後6カ月以内のもの **※**詳細は市報8月号で確認を **問**保健総務課(☎231-1520)

認知症介護相談会に参加してみませんか

日▶9月15日(金) **所**▶菊川保健センター(☎287-2171) ②10月6日(金)▶豊浦保健センター(☎72-4022) **※**随時相談可(要事前連絡) **定**各3人(先着順) **申**開催日の3日前までに直接か電話で、各会場へ。
問成人保健課(☎231-1935)



(注)健康スローガンに沿って、自分に合った健康づくりに無理せず取り組みましょう。

年に1度は受けましょう 健康診断



各検診の対象年齢は、年度末が基準日になりました。

●**肺がん検診**(年度内1回受診可)

●**胸部エックス線検査**を検診車で受ける場合=市内内在住の40歳以上の方
①9月7日(木)=長府東公民館、②9月12日(火)=長府公民館、③9月20日(水)=吉田公民館 ※いずれも午前9時~11時30分(吉田公民館は午前11時まで) ※無料・予約不要

●**痰の検査**=市内内在住の方で、市の検診で、胸部エックス線検査を受けた方のうち、50歳以上のたばこを多く吸う方
①検診車の日時が同一の胸部健康診断の日時参照 ②500円 ③直接会場で。

●**胃がん検診**(年度内1回受診可)=市内内在住の50歳以上の偶数年齢の方
①協力医療機関=胃部エックス線検査(直接撮影)か胃部内視鏡検査を選択 ②2,400円 ③各協力医療機関へ。

▷胃検診車=胃部エックス線検査(間接撮影/要予約)
①10月4日(水)=園芸センター、②10月5日(木)=吉母公民館 ※いずれも午前9時から ③各30人 ④1,000円 ⑤①9月25日(月)、②9月26日(火)までに成人保健課へ。 ※胃がん検診車の予約は検診日1カ月前から受け付け

●**若年基本健康診査**(年度内1回受診可)=市内内在住の18歳~39歳の方 ※昭和52年4月1日~53年3月31日に生まれた方は特定健診の対象のため除く
①9

月4・25日、10月2日 午前9時30分~10時30分 ②唐戸保健センター ③問診、身体計測、血圧測定、尿検査、血液検査(貧血・肝機能・コレステロール・腎機能・糖尿病スクリーニング検査)

④20人(予約制) ⑤1,200円 ⑥前週の金曜日までに成人保健課へ。

●**骨粗しょう症検診**(年度内1回受診可)=市内内在住の20・25・30・35・40・45・50・55・60・65・70歳の女性
①9月4・25日、10月2日 午前9時30分~10時30分 ②唐戸保健センター

③問診、骨量測定 ④15人(予約制) ⑤300円 ⑥前週の金曜日までに成人保健課へ。 ※他にも、大腸がん、子宮がん、乳がん、前立腺がん、肝炎ウイルス検診が受診できます

市で実施する検診の自己負担金免除制度

胃がん、大腸がん、肺がん(痰の検査)、子宮がん、乳がんの各検診の対象者で、次の①~④に該当の方は、無料で受診できます。

- ①①受診日現在、満70歳以上の方 ②後期高齢者医療被保険者の方 ③生活保護受給世帯の方 ④市民税非課税世帯の方
- ⑤①年齢が確認できるもの ②後期高齢者医療被保険者証 ③生活保護受給者証 ④世帯の非課税証明書か成人保健課発行書類(事前申請必要)

⑥成人保健課(☎231-1935)

胸部健康診断を受けましょう

市内内在住の40歳(年度末年齢)以上で胸部健康診断を受ける機会のない方
①9月1・5・7・15・19・21日 ②午前9時30分~11時

▽9月4・11・13・20・25・27日 ③午後1時30分~3時 ④市役所本庁舎新館3階 ⑤検査方法 ⑥胸部X線撮影 ※無地のTシャツか肌着1枚は着用可 ※検査結果は1カ月~2カ月後に郵送で通知

※胸部検診車については、同様の肺がん検診で確認を
⑦成人保健課(☎231-1530)

マダニ類による感染症に注意を

マダニ類の活動は、春から秋にかけて盛んで、SFTSなどの病気を媒介することがあります。マダニ類は家庭内に生息するダニとは違い、1匹~4匹(吸血前)の大型のダニで、主に森林や草地などの屋外に生息し、近くを通った人やペットに付着します。すべてのマダニ類が病原体(ウイルスなど)を持っているわけではありませんが、次のことに注意を。



●草むらやぶなどに入る時は長

袖・長スボン・長靴の着用を▽裾、袖、襟などの縮まっている服やナイロン製の服は、マダニ類が侵入しにくい▽屋外活動後は、マダニ類が身体に付着していないか確認を▽ペットの散歩の際は、ペットが草むらなどに入らないように注意し、帰宅後にペットにもマダニなどが付着していないか確認を▽マダニ類にかまれた場合、自分でつぶしたり、無理に取ろうとしたりせず、そのままの状態です。早急に皮膚科などの医療機関を受診し処置を受ける。発熱、消化器症状、発疹などの症状がある場合

も速やかに医療機関へ受診、相談を
⑧保健医療課(☎231-1530)
高年齢者の肺炎球菌感染症の定期予防接種
この予防接種は接種の義務はありませんが、肺炎球菌による肺炎などの感染症を予防し、重症化を防ぐものです。期間を過ぎた場合は、全額自己負担となりますので、注意してください。
⑨成人用肺炎球菌ワクチンの予防接種歴がない方で、次に該当する方
①平成29年度に、65・70・75・80・85・90・95・100歳となる方

※対象年度内であれば年齢に達していなくても接種可 ②60歳以上64歳までの心臓・腎臓・呼吸器に障害身体障害者手帳1級程度のある方 ③平成30年3月31日(土)まで ④2780円(生活保護受給者は無料) ⑤日常生活保護受給者は生活保護受給者証、60歳以上64歳までの心臓・腎臓・呼吸器に障害身体障害者手帳1級程度のある方は、身体障害者手帳 ⑥かかりつけの医療機関へ問い合わせてください。
⑦かかりつけの医療機関がない場合は、保健医療課へ相談を
⑧保健医療課(☎231-1530)

9月24日~30日は 結核予防週間

結核は過去の病気ではありませんが、県内では年間200人前後が発病しています。人から人に感染する病気ですが、早期に発見して治療すれば完治し、感染拡大も防ぐことができます。

生後1歳未満の子どもはBCG接種を、勤めている方は職場などの定期健康診断を必ず受けましょう。65歳以上の方は感染症法により、1年に1回結核健康診断を受けなければなりません。健康診断を受ける機会のない方は、市が行う胸部健康診断を受けましょう。せきやたんが2週間以上続く場合は早めに病院を受診しましょう。
⑨保健医療課(☎231-1530)

マークの見方

①対象 ②日時 ③期間 ④場所 ⑤内容 ⑥講師 ⑦定員
⑧参加費など ⑨持参する物 ⑩申込方法 ⑪共通事項 ⑫問合せ先